

2019年3月20日

株式会社デジタル・ナレッジ

KnowledgeDeliver 6.9 リリースノート

日頃は弊社 KnowledgeDeliver / KnowledgeClassroom をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

本ドキュメントでは、KnowledgeDeliver の最新バージョン 6.9 と KnowledgeClassroom 2.9 の更新について説明します。

ご不明な点がございましたら、弊社サポートセンタまでお問い合わせください。

目次

下記、動作環境の更新・追加、機能追加、機能改善、仕様変更、不具合対応を行いました。

動作環境の追加

- 1.1. 受講者 / 管理者クライアントの動作環境更新・追加

有償オプションの動作環境の更新・追加

- 2.1. Video+型コンテンツ機能の動作環境更新

機能追加

- 3.1. アンケート単元に中断機能を追加
- 3.2. スライド停止機能を追加
- 3.3. ユーザ検索画面に CSV 出力機能を追加
- 3.4. ロール設定項目の追加
- 3.5. 部門管理にダッシュボード機能を追加
- 3.6. システム管理にダッシュボード管理機能を追加

有償オプションの機能追加

- 4.1. ロール設定項目の追加
- 4.2. 部門管理に AMS 設定機能を追加
- 4.3. レスポンシブデザイン受講機能に SCORM1.2 を標準化

有償オプションの機能改善

- 5.1. AI Training+ 型コンテンツを iOS に対応
- 5.2. ロシア語、キルギス語の翻訳を見直し
- 5.3. キルギス語のフォントを見直し
- 5.4. SCORM 教材の履歴閲覧ができるように対応
- 5.5. クラス管理の AMS 設定を利用している場合は、部門管理の AMS 設定も利用できるように対応

仕様変更

- 6.1. コピーライトの年号(西暦表示)の初期値を変更
- 6.2. 部門受講設定画面で[設定]ボタンの連続押下ができないように変更
- 6.3. レスポンシブデザイン受講機能で受講修了後に教科目次の画面表示を維持するように変更
- 6.4. 修了証テンプレートに置換文字列に対応した項目の追加
- 6.5. 選択肢にチェックを入れるまで、コメント欄を非活性とするように変更
- 6.6. 修了証テンプレート位置情報及びフォントサイズの入力規制を変更

有償オプションの仕様変更

- 7.1. クラス管理の AMS 設定機能でメッセージの配信タイミングと進捗を変更
- 7.2. SCORM 教材新規作成時に「1 教科 1 単元」機能を利用できないように変更
- 7.3. レスポンシブデザイン受講機能の言語選択方法を変更

不具合対応

- 8.1. テスト問題解説文に漢数字の『〇』(ゼロ)だけ入力されているとテスト履歴画面に「解説」リンクが表示されない不具合
- 8.2. アンケート単元の選択肢文字列に漢数字の『〇』(ゼロ)のみ設定すると「ユーザ別の詳細 CSV 作成」に『〇』(ゼロ)を選択した設問の行が出力できない不具合
- 8.3. よくある質問一覧画面で検索項目のキーワードに漢数字の『〇』(ゼロ)を入力して[検索]ボタンをクリックするとエラーになる不具合
- 8.4. 文章型テスト問題で任意選択肢ランダム表示の並び順が設問ごとにランダム表示できない不具合
- 8.5. 記号または半角英数字が改行されずに一行で表示されてしまう不具合
- 8.6. 文章型テスト問題の記述式テスト問題に正解が複数ある場合の表示不具合
- 8.7. 部門受講設定で開始予定日(終了予定日)の入力制限に関わる不具合
- 8.8. イメージカタログのファイル名に空白スペースが登録されているとコンテンツが正しく表示されない不具合
- 8.9. 自部門配下のルールが適用されているユーザでアンケート集計の画面でタイムアウトしてしまう不具合
- 8.10. レスポンシブデザイン受講機能で 1 ページに全問出題形式の記述形式テスト問題で解答が初期化される不具合
- 8.11. ロックアウト状態のユーザが検索結果に表示されない不具合
- 8.12. 修了証テンプレートの各項目の表示位置が不正であった不具合

有償オプションの不具合対応

- 9.1. レスポンシブデザイン受講機能で Video+コンテンツを Firefox で受講すると動画の表示領域サイズが崩れる不具合
- 9.2. レスポンシブデザイン受講機能の Video+型コンテンツでタイムラインの検索ボタンをクリックすると受講画面が表示されない不具合

1. 動作環境の追加

1.1. 受講者 / 管理者クライアントの動作環境更新・追加

[受講者側 / 管理者側]

Windows 10 October 2018 Update での動作に問題がないことを確認しましたので、Microsoft Edge のバージョンを更新しました。

- ・ (更新前) Microsoft Edge 42 / Microsoft EdgeHTML 17
- (更新後) Microsoft Edge 44 / Microsoft EdgeHTML 18

また、今回のバージョンアップで受講者 / 管理者クライアントの Windows 10 に下記の Web ブラウザと、macOS に下記の OS を追加しました。

※ 教材作成クライアントには対応していません。

受講者 / 管理者クライアント

対応 Web ブラウザ（更新分の Web ブラウザのみ記載）

- Microsoft Edge 44 / Microsoft EdgeHTML 18

対応 OS（追加分の OS のみ記載）

- macOS v10.14 Mojave

受講者クライアント

- iOS 12.0

※ 管理者クライアントと教材作成クライアントには対応していません。

※ 3G/4G/LTE 回線でのご利用の場合には携帯電話会社の容量制限などによる影響を受けて動作が遅くなる場合があります。また、無線 LAN (Wi-Fi) でのご利用の場合には環境構築時の設定や周辺環境などによる影響を受けて動作が遅くなる場合がありますので、導入環境で十分に検証の上ご利用ください。

2. 有償オプション動作環境の追加

2.1. Video+型コンテンツ機能の動作環境更新

Windows10 October 2018 Update での Video+型コンテンツの動作に問題がないことを確認しましたので、Microsoft Edge のバージョンを更新しました。

- ・ (更新前) Microsoft Edge 42 / Microsoft EdgeHTML 17
→ (更新後) Microsoft Edge 44 / Microsoft EdgeHTML 18

対応 OS (追加分の OS のみ記載)

- macOS v10.14 Mojave
- iOS 12.0

3. 機能追加

3.1. ロール設定項目の追加

今回の更新で新たに追加された機能をご利用いただくには、ロール設定で下記を有効にする必要があります。

初期設定は「無効」に設定されていますので、ご注意ください。

- ユーザ設定
 - ・ システム管理 > ダッシュボード管理
 - ・ 部門管理 > ダッシュボード

3.2. アンケート単元に中断機能を追加

アンケート単位にて受講途中までの履歴を保存する中断機能を追加しました。

受講者側

1. 中断機能が有効に設定されている場合、受講画面で[中断する]ボタン押下後に表示される通知ダイアログボックス内のメッセージは中断機能が無効に設定されている場合と異なります。

| 中断機能が無効 | 中断機能が有効 |
|---------|---------|
| | |

2. 受講を中断している場合、受講開始画面の[受講開始]ボタンは[再開]ボタンに変更されます。
[再開]ボタンを押下することで受講を再開できます。

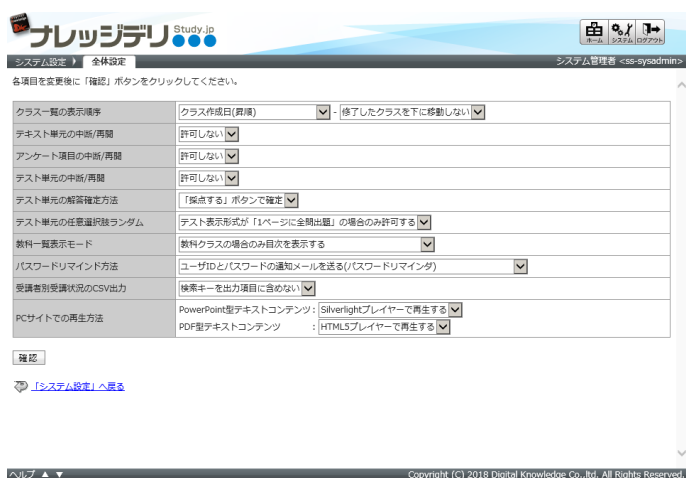


中断した際の履歴は表示されませんが、受講修了後に履歴が表示されます。

管理者側

アンケート単元の中断機能を有効にするには、「システム設定 ▶ 全体設定」画面の[アンケート単元の中断/再開]項目のプルダウンボックスから[許可する]を選択して設定を完了してください。

こちらの設定はシステム管理者権限が付与されたユーザのみ利用することができます。



3.3. PowerPoint 型テキストコンテンツにスライド停止機能を追加

PowerPoint 型のスライドを 1 ページ毎に閲覧制御できる機能を追加しました。

受講者側

- スライド停止機能が有効に設定されている場合、複数ページがある PowerPoint 型教材では読み飛ばしが不可能となり「終了する」ボタンは非活性の状態から受講が開始されます。
- 画面左側に表示している「サムネイル」画像を選択しても、次のスライドを表示することはできません。「次へ」または「戻る」ボタンでスライド表示を切り替えることができます。
- スライドを途中まで閲覧して「中断」を利用した際には、受講者は次回学習時に前回開いていたスライドから再開されます。
- 中断した際の進捗率は、スライド枚数の割合が表示されます。5 枚のスライドを 2 枚まで読んだ場合は 40%となります。
- スライドの最後を表示すると[終了する]ボタンが有効になります。
- 音声/動画を設定している PowerPoint 型テキストでは利用することができません。
- 単元に 1 つのコンテンツが割当てられている際に利用できます。



教科設計者

スライド停止機能を有効にするには、「教科一覧 > 教科目次 > 単元設定」画面の[スライド停止]項目のプルダウンボックスから[許可する]を選択して設定を完了してください。

こちらの設定は教科設計者の権限が付与されたユーザのみ利用することができます。

The screenshot shows the 'Unit Settings' (単元設定) dialog box. The 'Slide Stop' (スライド停止) option is highlighted with a red box, and its dropdown menu is set to 'Allow' (許可する). The dialog also includes fields for 'Unit Name', 'Unit Code', 'Unit Type', 'Page Skip', 'Request/Release Date', 'Request/Release End Date', 'Prerequisite', 'Required Item', 'Learning Objectives', and 'Unit Description'.

3.4. ユーザ検索画面に CSV 出力機能を追加

ユーザ検索画面に検索結果を CSV 出力できる機能を追加しました。検索結果出力後に[CSV 作成]ボタンを押下すると[ユーザ情報のエクスポート]画面に遷移します。

部門名: KnowledgeDeliver 選択 下位部門も含む

ユーザID: [] ロール: (全て)

氏名: [] ランク: (全て)

メールアドレス: [] 職性: (全て)

検索キー: A: [] B: [] C: [] / 同一キー内: Keyword / キー間: AND

ロックアウト: ロックアウトされているユーザのみ (自動解除時間を経過しているユーザは除外)

検索 | 削除 | 移動 | メール送信 | 一括メール送信 | 表示切替 | ロックアウト解除 **CSV作成**

| <input type="checkbox"/> | 氏名 <ユーザID> | 部門 | 作成日 | 更新日 | プロパティ |
|--------------------------|----------------------|-------------------|------------|------------|-------|
| <input type="checkbox"/> | SS管理者 <ss-admin> | /KnowledgeDeliver | 2009/03/04 | 2018/09/18 | プロパティ |
| <input type="checkbox"/> | SS管理者 <ss-admin01> | /KnowledgeDeliver | 2015/05/07 | 2018/09/18 | プロパティ |
| <input type="checkbox"/> | USER001 <ss-user001> | /KnowledgeDeliver | 2018/03/13 | 2018/09/18 | プロパティ |

ユーザ情報のエクスポート

ユーザ情報のエクスポート画面で[CSV 作成]ボタンを押下すると検索結果が CSV 出力されます。

ユーザ情報のエクスポート

ユーザ情報のインポート・エクスポート時に利用するCSVの形式は以下の通りです。

CSVのフォーマットに関しては、[リンク](#)をご確認ください。

エンコード: Shift_JIS

ロール/部門の指定方法:

- ロールID/部門IDで出力する
- ロール識別コード/部門識別コードで出力する

追加出力列 (オプション項目):

- 次回ログイン時/パスワード更新フラグ
- ユーザ作成日
- ユーザ更新日
- パスワード最終更新日時
- パスワード有効期限
- ロックアウト日時

[CSV作成] [キャンセル]

Copyright (C) 2018 Digital Knowledge Co., Ltd. All Rights Reserved.

3.5. 部門管理にダッシュボード機能を追加

[部門管理者]

部門管理画面に[ダッシュボード]ボタンを追加しました。

こちらの機能は、システムの各種利用状況を可視化する機能になります。可視化することで管理者が効率よくシステムの利用状況を把握することができます。

各グラフは『システム設定 ▶ ダッシュボード管理』画面の設定により適宜組み合わせることで表示することが可能です。



ダッシュボード

[部門管理者]

「部門管理 ▶ ダッシュボード ▶ ダッシュボード」画面で、システムの各種利用状況を可視化できます。



表示項目

| | | |
|----------|------------------|---------------------------|
| 学習時間(教科) | 総学習時間(累計) | 対象日までの学習時間の累計 |
| | 学習時間/人 | 1人あたりの学習時間 |
| | 総学習時間(日毎) | 1日単位で集計した学習時間 |
| 受講者情報 | 受講者数 | 対象日に登録している受講者数 |
| | 新規登録者数 | 対象日に新規登録した受講者数 |
| | ログイン回数 | 対象日にログインした回数(延べ人数) |
| | 新規登録者数グラフ | 期間内に追加した新規ユーザをグラフで表示 |
| | ログイン者数グラフ | 期間内にログインした受講者をグラフ表示(延べ人数) |
| 成績(教科) | 平均テスト得点率 | 全体の平均テスト得点率を表示 |
| | 平均レポート得点率 | 全体の平均レポート得点率を表示 |
| | 完了者数 | 完了した受講者数を表示 |
| | 進捗率分布 | 進捗率毎の受講者の割合をグラフ表示 |
| | 「学習時間 ~ 進捗率」の散布図 | 学習時間と進捗率の散布図を表示 |

※ 「ダッシュボード」画面に表示する項目は「システム > ダッシュボード管理」より表示/非表示を制限することができます。

3.6. システム管理に「ダッシュボード管理」機能を追加

[システム管理者]

システム管理画面に[ダッシュボード管理]ボタンを追加しました。

こちらの機能は、「部門管理 ▶ ダッシュボード ▶ ダッシュボード」画面に表示するグラフの順序や表示・非表示を制御する機能になります。



ダッシュボード管理

「システム管理 ▶ ダッシュボード管理」画面から設定することができます。



こちらは、設定後に「部門管理 ▶ ダッシュボード」画面に即時反映されます

4. 有償オプションの機能追加

※ オプション機能は、お申し込みが必要です。

4.1. ロール設定項目の追加

今回の更新で新たに追加された機能をご利用いただくには、ロール設定で下記を有効にする必要があります。

初期設定は「無効」に設定されていますので、ご注意ください。

- ユーザ設定
 - ・ 部門管理 > AMS 設定

4.2. 部門管理に AMS 設定機能の追加

[部門管理者]

部門管理画面に[AMS 設定]ボタンを追加しました。

こちらの機能は「部門」 / 「クラス」を指定して、受講者のステータスに応じたメンタリングを行うシナリオを作成する機能になります。



AMS 詳細

[部門管理者]

「部門管理 ▶ AMS 設定 ▶ 新規作成」画面で、メンタリングを行うシナリオを作成することができます。

AMS詳細

各項目を変更後に「確認」ボタンをクリックしてください。メッセージ本文で利用できる置換文字列は「置換文字列一覧」に記載されているものを利用して下さい。

シナリオ名

有効/無効 有効

タイミング 日付指定 前

進捗 条件なし

対象部門 KnowledgeDeliver (下位部門も含む)

クラス名 KnowledgeDeliver 導入ガイド

教科名 (クラス内全教科)

章/単元名 (全単元)

アクション
 受講者にメール送信
 上司にメール送信
 カレンダーに表示

メッセージタイトル

発出人名義

発出人アドレス

メッセージ本文

上引用メッセージタイトル

Copyright (C) 2018 Digital Knowledge Co., Ltd. All Rights Reserved.

4.3. レスポンシブデザイン受講機能に SCORM1.2 を標準化

[受講者側]

レスポンシブデザイン受講機能において、SCORM1.2を標準化します。

5. 有償オプションの機能改善

5.1. AI Training+型コンテンツを iOS に対応

[受講者側]

AI Training 型コンテンツを iOS 端末から受講できるように対応しました。

5.2. ロシア語 / キルギス語の翻訳を見直し

[受講者側 / 管理者側]

多言語オプションでロシア語 / キルギス語の翻訳を改善しました。

5.3. キルギス語のフォントを見直し

[受講者側 / 管理者側]

Web 版において、キルギス語のフォントを見直しました。

- (修正前) Roboto
- (修正後) Montserrat

5.4. SCORM 教材の履歴閲覧ができるように対応

[受講者側 / 管理者側]

SCORM 教材の履歴閲覧および、「受講者別受講状況」画面で得点を表示するように対応しました。

5.5. クラス管理の AMS 設定を利用している場合は、部門管理の AMS 設定も利用できるように対応

[部門管理者]

クラス管理の AMS 設定を利用している場合は、今回のバージョンアップで部門管理の AMS 設定も利用できるように対応しました。

6. 仕様変更

6.1. コピーライトの年号（西暦表示）の初期値を変更

[システム管理者]

「システム設定 ▶ デザインカスタマイズ」画面で、各項目の設定を初期値に戻す場合にコピーライト項目の初期値を変更しました。

- ・（修正前）Copyright (C) 2018 Digital Knowledge Co.,Ltd. All Rights Reserved.
→（修正後）Copyright (C) 2019 Digital Knowledge Co.,Ltd. All Rights Reserved.

6.2. 部門受講設定画面で[設定]ボタンの連続押下を防止

[部門管理者]

部門が多数登録されている状態で部門受講登録を設定すると、画面更新までに時間が掛ってしまい、誤って[設定]ボタンを連続押下してしまうとエラーが発生することがあったため、[設定]ボタンの連続押下ができないように変更しました。

6.3. レスポンシブデザイン受講機能で受講修了後に教科目次の画面表示を維持

[受講者側]

レスポンシブデザイン受講機能で受講修了後に教科目次に戻ると、教科目次の一番上を表示していたのを、直近の教科目次の画面を維持するように変更しました。

6.4. 修了証テンプレートに置換文字列に対応した項目の追加

[システム管理者]

修了証のテンプレートに置換文字列に対応した文章を設定できるようにしました。

追加した項目は以下です。

- 「修了証タイトル」
- 「修了証本文」
- 「修了証フッター」

それぞれで、表示 / 非表示、出力する位置、フォントサイズが指定できます。

6.5. アンケート設問（コメント付き）に於いて、選択肢を選ぶことでコメントを入力できるように変更

[受講者側]

(変更前) 選択肢を選ばずに、コメント入力が可能

→(変更後) 選択肢を選ばないと、コメント入力できない

6.6. 修了証テンプレート位置情報及びフォントサイズの入力規制に関して

[システム管理者]

修了証テンプレート設定画面において、出力する位置、及びフォントサイズの入力規制に関して、0 埋めされた数値や演算子”+”が先頭にある数値を入力不可となるように変更しました。

7. 有償オプションの仕様変更

7.1. AMS 設定機能でメッセージの配信タイミングと進捗を変更

[部門管理者] [クラス管理者]

AMS 設定機能で、メッセージの配信タイミングと進捗を変更しました。

- 配信タイミングに「毎日」と「期間指定」を追加

| | |
|------|-----------------------|
| 毎日 | 受講登録画面の開始日～ 終了日の日付を参照 |
| 期間指定 | AMS 詳細画面で設定した日付データを参照 |

- 進捗のプルダウンボックスの表示項目を変更

| | |
|----------------|-------------------------|
| 条件なし | 教科/単元の進捗率に関わらず全ての受講者が対象 |
| 進捗率範囲指定(以上・以下) | 進捗率範囲指定の受講者が対象 |
| 進捗率範囲指定(以上・未満) | 進捗率範囲指定の受講者が対象 |
| 修了済 | 修了済の受講者が対象 |
| 未修了 | 未修了の受講者が対象 |

7.2. SCORM 教材では「1 教科 1 単元」機能を利用できないように変更

[教科設計者]

SCORM 教材では「新規作成」 / 「教科反映」時に「1 教科 1 単元」設定項目を表示しないように変更しました。

7.3. レスポンシブデザイン受講機能の言語選択方法を変更

レスポンシブデザイン受講機能で、言語選択方法を変更しました。

| 変更前 | 変更後 |
|--|---|
|  |  |

8. 不具合対応

8.1. テスト問題の解説文に漢数字の『〇』（ゼロ）だけ入力されているとテスト履歴画面に「解説」リンクが表示されない不具合

[受講者側]

文章型テスト問題の解説文に漢数字の「〇」だけ入力されていると、テスト履歴画面では「解説」リンクが表示されない不具合を修正しました。

こちらの不具合は KnowledgeDeliver バージョン 5.0 以降が対象となります。

8.2. アンケート単元の選択肢文字列に漢数字の『〇』（ゼロ）のみ設定すると「ユーザ別の詳細 CSV 作成」に出力できない不具合

[部門管理者/クラス管理者]

アンケート設問 / レポート設問コンテンツにて、受講者が漢数字の『〇』（ゼロ）のみ登録されている選択肢を選択した場合、「ユーザ別の詳細 CSV 作成」ボタンから CSV ファイルを出力すると、漢数字の『〇』（ゼロ）を選択した設問の行が出力されない不具合を修正しました。

こちらの不具合は KnowledgeDeliver バージョン 5.0 以降が対象となります。

8.3. 「よくある質問一覧」画面で検索項目のキーワードに漢数字の『〇』（ゼロ）を入力して[検索]するとエラーになる不具合

[システム管理者]

よくある質問一覧画面の「FAQトップ」タブ選択画面にて、検索項目のキーワードに漢数字の『〇』（ゼロ）を入力して「検索」ボタンを押下するとエラーが発生してしまう不具合を修正しました。

こちらの不具合は KnowledgeDeliver バージョン 5.0 以降が対象となります。

8.4. 文章型テスト問題で任意選択肢ランダム表示の並び順が設問ごとにランダム表示できない不具合

[受講者側]

「システム管理 ▶ 全体設定 ▶ テスト単元の任意選択肢ランダム」項目で「すべてのテスト表示形式で許可する」に設定している状態で、文章型テスト問題の「1 ページ 1 問表示」形式を受講すると、任意選択肢の並び順が設問1と同じ順番で表示される不具合を修正しました。

こちらの不具合は KnowledgeDeliver バージョン 5.5 以降が対象となります。

8.5. 記号または半角英数字が改行されずに一行で表示されてしまう不具合

[受講者側]

レポート設問で管理者が下記の設定または登録が行われていると、受講者側の回答履歴画面では改行されずに一行で表示されてしまう不具合を修正しました。

- レポート設問の選択肢が記号または半角英数字で作成されている
- クラス管理のレポート採点画面での添削コメントに記号または半角英数字を入力

こちらの不具合は KnowledgeDeliver バージョン 5.0

以降が対象となります。

8.6. 文章型テスト問題の記述式テスト問題に正解が複数ある場合の表示不具合

[受講者側]

テスト単元の記述形式で正解が複数ある場合に、問題文と解説文がはみ出してしまう不具合を修正しました。

こちらの不具合は KnowledgeDeliver バージョン 5.2 以降が対象となります。

8.7. 部門受講設定で開始予定日（終了予定日）の入力制限に関わる不具合

[管理者側]

「部門管理 ▶ ユーザ管理 ▶ 部門のプロパティ ▶ 部門受講設定」画面で開始予定日（終了予定日）の入力制限に関わる不具合を修正しました。

- 「日数指定」 / 「月数指定」の上限値「999」を超えて「1000」を指定してもエラーメッセージが表示されない不具合
- 「日数指定」 / 「月数指定」の状態テキストボックスに『 0 』を 4001 文字以上入力し、確認画面で[設定]ボタンを押下するとエラーが発生する不具合

こちらの不具合は KnowledgeDeliver バージョン 5.0 以降が対象となります。

8.8. イメージカタログのイメージ名の前後に空白スペースが登録されているとコンテンツが表示できない不具合

[コンテンツ作成者]

「コンテンツを作る ▶ イメージカタログ一覧 ▶ イメージカタログの設定」画面において、「イメージ名」項目のテキストボックスにイメージ名を登録する際にイメージ名の前 / 後または両方に空白スペースを入れて登録すると、コンテンツで登録時にも空白スペースを指定しないと正しく表示されない不具合を修正しました。

こちらの不具合は KnowledgeDeliver バージョン 5.0 以降が対象となります。

8.9. アンケート集計画面のパフォーマンスに関する不具合

[部門管理者]

自部門配下のロールが適用されている部門管理者でアンケート集計画面を開こうとすると、画面が開かずにタイムアウトしてしまう不具合を修正しました。

こちらの不具合は KnowledgeDeliver バージョン 5.11 以降が対象となります。

8.10. レスポンシブデザイン受講機能で 1 ページに全問出題形式の記述形式テスト問題で解答が初期化される不具合

[受講者側]

レスポンシブデザイン受講機能で 1 ページに全問出題形式のテスト単元に記述形式テスト問題が割り当てられている場合、下記操作を行うと解答した内容が初期化されてしまう不具合を修正しました。

- 解答入力のテキストボックスにカーソルを移動して文字未入力状態でキーボードの[Enter]キーを押下
- 文字変換確定後に再度キーボードの[Enter]キーを押下

こちらの不具合は KnowledgeDeliver バージョン 6.2 以降が対象となります。

8.11. ロックアウト状態のユーザが検索結果に表示されない不具合

[部門管理者]

ロックアウトの自動解除が設定されていないと、ユーザ検索時に「ロックアウトされているユーザのみ」のチェックボックスを有効にして検索しても、検索結果に表示されない不具合を修正しました。

こちらの不具合は KnowledgeDeliver バージョン 6.6 以降が対象となります。

8.12. 修了証テンプレートの各項目の表示位置が不正であった不具合

[システム管理者]

既存の修了証テンプレート項目(下記参照)に関しまして、設定した位置(x,y)で修了証テンプレート画面に正しく反映がなされていなかったため、今後の利便性を考え正しい位置で表示されるように変更しました。

※なお上記修正に伴い、既に修了証テンプレートをご利用になさっている際は位置情報の再設定が必要となります。

手数をおかけし誠に申し訳ありませんが、ご対応のほどよろしくお願い申し上げます。

- 「ユーザ ID」
- 「対象者の氏名」
- 「クラス名」
- 「教科名」
- 「修了日」
- 「修了証番号」

こちらの不具合は KnowledgeDeliver バージョン 6.8 以降が対象となります。

9. 有償オプションの不具合対応

9.1. レスポンシブデザイン受講機能で Video+コンテンツを Firefox で受講する際の表示不具合

[受講者側]

レスポンシブデザイン受講機能で Video+コンテンツを Firefox で受講すると動画の表示領域サイズが崩れる不具合を修正しました。

こちらの不具合は KnowledgeDeliver バージョン 6.2 以降が対象となります。

9.2. レスポンシブデザイン受講機能で Video+コンテンツのタイムラインパネルの [検索]ボタン押下による表示不具合

[受講者側]

HTML5 で Video+コンテンツを再生した場合に、タイムラインパネルの検索ボタンをクリックすると動画が表示されない不具合を修正しました。

こちらの不具合は KnowledgeDeliver バージョン 6.2 以降が対象となります。

以上